市政を問う　一般質問（質問議員が執筆しています）

創造みらい半田
嶋崎昌弘 議員

自治区支援

問 自治区加入率についてお伺いします。

答 平成25年度69・64％、平成29年度67・54％と減少傾向にあります。

問 加入世帯のメリットは何ですか。

答 市報・回覧物が確実に自宅へ届きます。ごみは地域で定めたごみステーションに出せます。区の施設を利用でき、行事に参加できます。

問 行政ができる加入促進についての見解をお伺いします。

答 自治区加入メリットを掲載した案内チラシの作成や子どもを介したイベント告知等具体的な加入促進を進めていきます。

問 地域担当職員制度はどのような効果がありますか。

答 地域と行政がお互いに情報を共有する事ができ、地域の提言や困り事を担当課へ伝える等区役員の負担を軽減することができました。

問 自治区により世帯数が異なりますが、世帯数の多い地区について行政協力員を増員する考えはありますか。

答 自治区のあり方検討会議を継承し、自治区支援検討会議に諮り協議していきます。

問 行政事務委託料についてお伺いします。

答 行政事務の効率的な運営と地域の安全等生活環境の向上を図るために、住民要望や防犯活動等の39事務の委託料としてお支払しています。

問 現在の42自治区は世帯数が6，000世帯から23世帯と大きな差があります。この現状について見解をお伺いします。

答 自治区間で世帯数の差が生じ、地域の繋がりや役員の担い手等により運営に支障をきたすことも予測され、課題であると認識しています。従来から、深い繋がりのある小学校単位が理想的であると考えます。

問 役員のなり手不足についてお伺いします。

答 役員の高齢化及び負担が増えたことが要因であります。近隣自治区と行事の合同開催等を推奨して役員の負担軽減に協力していきます。

公明党
鈴木好美 議員

安心・安全な通学路

問 通学路を指定する基準はありますか。

答 基準は設けていませんが、交通上の安全性・利便性や防犯上の安全性などを考慮し、各学校にて指定しています。

問 通学路の一斉点検で平成27年度に報告のあった危険個所は平成28年度の点検において改善されましたか。

答 平成27年度の一斉点検では76カ所で86項目の要望があり、平成28年度の点検時点では66項目対応して、残り20項目のうち3項目は完了しています。対策に大規模な工事を要するものは中長期的な計画で対策を行っています。

問 通学路の安全を考えれば学校周辺にゾーン30の速度規制や路面表示の実施、またスピードを抑制するハンプが効果的と考えますが如何ですか。

答 ゾーン30は通学路の安全対策としても効果が高いと認識しています。今後、ゾーン30路面標示や交差点のカラー塗装などを半田警察と調整して取組んでまいります。またハンプの設置は予告看板などで周知してもハンプの存在に気付かず、車両に損傷を与えたり、オートバイや自転車が転倒によって負傷したりする恐れがあるため地域の実情に合った有効な方法で実施していきます。

問 通学路において不審者情報はどのような方法で保護者と共有していますか。

答 本市では警察や他市町の教育委員会と連携し、不審者情報があった場合、学校メルマガとして定着しているメールマガジンやFAXなどにより情報を発信して共有しています。

問 通学路での防犯安全対策に防犯ブザーや防犯グッズが有効と考えますが如何ですか。

答 防犯グッズについては多くの保護者の方々が個々に用意して頂いており、本市としては民間企業より提供いただいた防犯笛を全小学校一年生に配布しています。今後も地域を見守る方々の協力を頂きながら安全確保に努めていきます。

無所属
加藤美幸 議員

文化・芸術振興

問 音楽文化振興事業をどう進めますか。

答 セントラル愛知交響楽団との「音楽文化振興に関する協定書」に基づく事業を軸に、市民管弦楽団、合唱協会、ジュニアブラスバンドを始めとする地域で活発に活動する音楽団体と協力し「音楽のあるまちづくり」を目指します。

問 平成28年度にスタインウェイピアノを購入後、目的に合った活用がされていますか。著名なピアニストを招くことはできませんか。

答 雁宿ホールのステージで子どもたちに演奏の機会を提供しました。今後、東京や大阪の事業者の方にもPRして、プロの演奏家に来てもらえるよう努力します。

問 今後の文化・芸術事業をどう進めますか。

答 将来的にはNPO、民間などへの外部委託も視野に入れ、様々な方の意見を聞き、進めます。

女性の活躍推進に向けた取り組み

問 女性の管理職登用の現状と目標はどうなっていますか。

答 全体では19・2％、行政職（病院の医療職と保育園幼稚園を除く）では、3.6％です。半田市男女共同参画推進計画では、平成31年度、行政職の管理職に12％の目標値を掲げています。

問 職員の退職理由に男女の違いはありますか。

答 昨年度、定年退職を除く退職者のうち男性の退職理由は転職が多く、体調不良と自己都合が同数です。女性は①転職②家庭の事情③結婚④体調不良⑤妊娠出産⑥自己都合の順です。

問 県内で1，048の企業や自治体が宣言する「あいち女性の活躍促進宣言」を半田市はいつしますか。また、市内事業者や団体等への働きかけはどうですか。

答 平成30年度中の宣言に向け、女性が働きやすい職場環境を整えます。市が先頭に立ち、女性活躍、男女共同参画事業に取り組みます。